

岩沼中学校 学校経営方針

1 学校教育目標

『友愛の精神を身に付け 自立した生き方のできる生徒の育成』

友愛・・・自分を大切にし、他者を尊重する

自立・・・自律（自ら判断し責任ある行動）と創造（知恵を出し合い新しい価値を生み出す）

2 目指す生徒像

- (1) 自ら学び・考え、新たな価値を創造する生徒
- (2) 他を尊重し、調和と責任ある行動ができる生徒
- (3) 心身ともに健康で、挑戦し続ける生徒

3 目指す学校像

「多様性を尊重し、生徒の可能性を引き出す、地域に開かれた学校」

～ つながりとかがわりを大切にしたい学校づくり ～

4 教育活動を展開する上での基本姿勢と重点

- (1) 自立した学習者を育て、分かりやすい授業づくりへの転換を図る
 - ・「個別最適な学び」「協働的な学び」の展開とタブレット端末の文房具化
 - ・一人一授業公開の実践と校内研究の充実
- (2) 愛情をもって接し、自己決定と他者との協働により豊かな人間性を培う
 - ・発達支持的生徒指導の推進
 - ・ともに学び合う学習集団づくり
- (3) 多様な見方・考え方を理解し、人権感覚を大切にしたい心の教育の充実に努める
 - ・道徳の授業の充実による道徳的実践力の醸成
 - ・体験活動の工夫・充実 ・読書活動の充実
- (4) 落ち着き整った学習環境づくりに努める
 - ・安全・安心な環境づくり ・自学自習の推進
- (5) 居場所をつくり、絆を深める取り組みを大切にする
 - ・個に応じた適切な支援の充実
 - ・協働で取り組む特別活動・行事の工夫と充実
- (6) 家庭・地域・学校の協働による開かれた学校づくりを推進する
 - ・コミュニティ・スクールを目指した体制づくり
 - ・地域学校協働活動の積極的な活用

5 学校運営に当たって

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| (1) 創意工夫，柔軟な対応による教育活動の展開 | 行事等の工夫 |
| (2) 学校DXの一層の推進 | ポータル・クラウド・AIの活用 |
| (3) 積極的な情報発信と家庭・地域との連携 | ホームページ，たより・メールの活用 |
| (4) 報告・連絡・相談・調整・確認の徹底 | 情報の共有と共通理解・共通行動 |
| (5) さらなる業務の効率化と働き方改革の推進 | 業務の見直しや精選 部活動改革 |